

平成 20 年度環境技術実証事業検討会ヒートアイランド対策技術分野  
( オフィス、住宅等から発生する人工排熱低減技術 )  
ワーキンググループ会合 ( 第 1 回 )  
議事概要

1. 日時：平成 20 年 7 月 2 日 ( 水 ) 11:15 ~ 12:30
2. 場所：鉄鋼会館 803 号室会議室
3. 議題
  - ( 1 ) WG 設置について
  - ( 2 ) オフィス、住宅等から発生する人工排熱低減技術について
  - ( 3 ) 検討の進め方について
  - ( 4 ) 今後の検討スケジュールについて
  - ( 5 ) その他
4. 出席検討員：佐土原聡 ( 座長 ) 足永靖信、高原明彦、村田俊之、森川泰成  
欠席検討員：大岡龍三、笠松正広
5. 配布資料
  - 資料 1-1 WG 設置要綱
  - 資料 1-2 本 WG の設置目的
  - 資料 2 ヒートアイランド対策技術 ( オフィス、住宅等から発生する人工排熱低減技術 ) について
  - 資料 3 ヒートアイランド対策技術 ( オフィス、住宅等から発生する人工排熱体言技術 ) 検討の方向
  - 資料 4 今後の検討スケジュールについて ( 予定 )
  - 参考資料 1 環境技術実証事業パンフレット
  - 参考資料 2 平成 20 年度環境技術実証事業実施要綱

## 6. 議事

会議は公開で行われた。

### (1) WG 設置について

- ・事務局より資料 1-1、1-2、参考資料 1 に基づき、WG 設置要綱、設置目的について説明し、了承された。
- ・地中熱・下水熱利用ヒートポンプ、グリーン IT の 2 つの技術分野を中心に、本 WG を設置・運営していくことが確認された。

### (2) オフィス、住宅等から発生する人工排熱低減技術について

- ・事務局より資料 2、3 に基づき、オフィス、住宅等から発生する人工排熱低減技術（地中熱・下水熱利用ヒートポンプ、グリーン IT）の内容と今後の検討の方向性について説明。
- ・ヒートポンプ関連技術、グリーン IT とも、広範な技術内容の中から実証事業の対象として適当な技術を絞り込んで、来年度以降の実証事業の可能性について検討していくべきとの意見が出された。
- ・今後は、地中熱・下水熱利用ヒートポンプ、グリーン IT の 2 つの分野それぞれについて、小 WG を設置し、具体的な検討を進めていくことが確認された。

### (3) 今後の検討スケジュールについて

- ・事務局より資料 4 に基づき、今後の検討スケジュールについて説明。

### (4) その他

- ・特になし。

(文責：環境省水・大気環境局環境管理技術室 速報のため事後修正の可能性あり)